

こんにちは お元気ですか！

本年もよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍が早く収束することを祈りながらの年末年始となりました。

皆様、元気にお過ごしでしょうか？

＝ 温暖化で加速する異常気象 ＝

2020年6月、北極圏にあるシベリアの町、ベルホヤンスクで観測史上最高気温となる38度が記録されました。通常であれば8万年に1回程度しか起こらない現象だそうです。「永久凍土」と呼ばれる地域に、こんな形で温暖化の影響が現れていることに恐怖を感じました。

この100年で地球全体の平均気温は約1度上昇しました。1度というわずかな印象を受けますが、現実には非常に大きな変化を感じます。ここ数年夏場では35度以上の猛暑日が当たり前となりました。台風の規模も被害も甚大です。雨や雪もこれまで経験したことがない程の量が短時間に集中して降るようになりました。天気予報でも『100年に1回の〇〇』という警告を毎年のように耳にします。温暖化によって気象現象が極端化・狂暴化していると感じるのは私だけでしょうか？

温室効果ガスの排出を現在のまま放置するなら22世紀には世界の平均気温は4～5度上昇すると言われています。「多くの種の絶滅」「海面上昇」「水資源の減少」「穀物生産量の減少」「感染症の拡大」「異常気象」などが壊滅的な規模で発生すると警告されています。

＝ 私たちに出来ること ＝

国連での話合いの結果、2015年に温暖化を防ぐための世界的な約束事として「パリ協定」が合意されました。

【パリ協定の内容】

- ①世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つ。
- ②そのために、温室効果ガスの排出量を減らし21世紀後半にはゼロにする。

世界各国はこの目標に向けて温室効果ガスを削減する義務を負うこととなりました。

日本は世界5位の温室効果ガスの排出国です。世界の人口に占める割合は1.8%ですが、排出量は3.7%も占めています。日本は温暖化に対して大きな責任を負っています。

日本で温室効果ガスを多く排出しているのは電力会社(40%)や製造業の会社(30%)です。この分野の排出量を抑えることは重要ですが、私たち一般家庭でも出来ることはあります。

【家庭で出来る温暖化対策(省エネ対策)】

- 照明をLEDなどの効率の良い器具に替える
- テレビなどの主電源を切る(待機電力は家庭での電力使用量の6%を占めている)
- 冷蔵庫・エアコンを省エネ型に替える(冷蔵庫は家電の中で一番電力を消費している)
- 家の断熱化を行う(二重窓が効果的!)
- 公共交通機関を利用する

(「家庭で取組む節エネガイド」より)

《科学こぼれ話：『ミランコビッチ理論』》

地球の公転軌道の変化が気候変動に大きな影響を及ぼすことをセルビアのミランコビッチ博士が発見しました。地球の気候は過去80万年でみると氷期と温暖期が10万年周期で繰り返されています。地球の公転軌道も10万年周期で真円と楕円を交互に繰り返しており、このことが周期的な気候変動の引金になっているというのです。(このほか、地球の自転軸の傾度の変化などにも周期性があり気候変動に影響しているとされています)

実は、ミランコビッチ理論によるとここ数千年は氷期に向って寒冷化する時期に当たっているらしいのです。しかし、実際には温暖期が続いています。数千年前から人類の活動によって温室効果ガスが増加し寒冷化を防いでいた可能性があることが指摘されています。水田農耕の普及や森林伐採、開墾が温室効果ガス増加の原因ではないかと考えられています。人類は産業革命のはるか以前から気候に影響を与えていたのかも知れません。

《独り言》

2020年に起きた我が家の重大ニュースです。

【長男】『石の上にも3年』を目指して欲しい。

再就職した息子ですが、早くも「辞めたい病」に罹っています。『若い時の苦労は買ってでもやれ!』『石の上にも3年!』などと励ましているのですが、親の言葉は心に届いているのやら??

【長女】2月に入籍いたしました。

生涯の伴侶を見つけてくれた喜びと、巣立って行ってしまった寂しさが入り混じった複雑な気持ちになりました。コロナ禍の影響もあり、結婚式はまだ挙げておりません。花嫁姿を見られるのはもう少し先になりそうです。

【次女】就職して一人暮らしを始めました。

6月に石川県の建設会社に就職いたしました。ネットで見つけて、リモートで面接して採用となりました。建設会社なら大阪にもあるのに、何でわざわざそんな遠いところへ行っちゃうの?(トホホ)本人曰く『オーストラリアより近いから遊びに来てもいいよ』とのこと。頼もしいと思うしかないですネ。